

医療専門職(メディカルスタッフ)のはてな??

第9回 病棟クラーク編

■病棟クラークとは?

病棟クラークとは、入院患者さんに関する医療事務を専門に担当するスタッフを指します。ナースステーションに常駐して医師や看護師などの医療従事者が患者さんのケアに専念できるようサポートするのが主な仕事です。

高齢化が進んでいる近年、患者数に対し医師や看護師の数が追いつかず治療に専念できないほど医療現場が忙しいケースがあります。このような状況で、入院・退院・転院に伴う患者さんへの説明や事務手続きなどを担うことで医療現場の混乱や負担は大きく軽減します。つまり、病棟クラークは医療従事者の橋渡し役であり現在の病院には欠かせない職業の1つなのです。

■病棟クラークになるためには?

病棟クラークとして働くには特に必要な資格はありません。しかし、専門的な講座を受講し(般)医療秘書教育全国協議会が認定する医療秘書技能検定や(財)医療教育財団が認定する医療技能審査などの資格を取得し、知識を身に付けていると就職する際に有利だと言われております。

■病棟クラークの仕事内容

- 患者さんの入院・退院・転院の事務手続き

- 病室の手配(当院では行っておりません)
- 医療器具・物品の管理
 - ・医療器具の準備・収納、物品の手配・管理など。
- 各種伝票の作成・管理
 - ・食事伝票、検査伝票、処置伝票など
- 面会者の応対と案内
- 透析カルテの管理
- 書類のコピー
- 診療報酬請求業務(レセプト業務)
 - ・保険診療の基本は、患者さん本人と患者さんが加入している保険者で負担されています。例えば患者さんの負担が3割の場合、残りの7割を保険者に請求しなければなりません。病院の収入の大半を占める診療費。この診療費の請求手続きを診療報酬請求義務と言い、病院の経営に関わるとても大切な業務です。



当院の行事食について紹介させていただきます。

左から順に節分、土用の丑、敬老の日の食事です。節分には手作りの巻寿司に鯛の蒲焼き、土用の丑にはうな井、敬老の日は栗ごはんに季節の天ぷらを提供しました。少しでも入院中の患者さんに季節感を味わって頂けるように今後も栄養科スタッフ全員で頑張っていきたいと思っております。

節分の食事



土用の丑の食事



敬老の日の食事



FUKUSHIMA
INFORMATION
2017 AUTUMN



福島インフォメーション

地域に密着した良心的な医療を提供する事を使命としています。

発行
医療法人永寿会
福島病院
〒935-0012 大崎市旭区千林2-4-22
TEL.06-6953-2940(代)
FAX.06-6953-2918
ホームページアドレス:
http://www.fukushima-hosp.or.jp
発行日/平成29年 11月

理念

24時間いつでも誰でも気軽に利用できる、
地域に密着した皆様病院をめざします。

基本方針

正確な診断に基づいて最適な医療機関での治療をめざします。

幅広い患者のニーズに細かく対応して、

患者だけでなく従業員自身も安心して知人や身内を紹介できる病院をめざします。

新入職員紹介 (平成28年9月1日~平成29年8月31日)

- | | |
|---------------|---------------|
| ■箱崎 千恵(看護助手) | ■永谷 善彦(看護師) |
| ■田中 美月(事務員) | ■宮原 遥香(看護師) |
| ■一森 美咲(看護師) | ■荒川 瑞希(看護師) |
| ■嶋恒 智嗣(理学療法士) | ■宇志 宏記(理学療法士) |
| ■孫 正恵(理学療法士) | ■中村 俊介(作業療法士) |
| ■松口 友生(看護師) | ■榊井 昌美(看護助手) |
| ■横瀬 直也(看護師) | |

【広報係より】

本年も広報誌の発刊となりました。

国民的アイドルSMAP解散、トランプ大統領の就任、都民ファースト小池知事の躍進など世間は様々盛り上がりましたが、皆様良い年でしたか?

今回もいつもの盛り沢山の2017年秋号になっております。ご覧ください。

診療科目:

外科・消化器外科・肛門外科・整形外科・

内科・糖尿病内科・消化器内科・

脳神経内科・人工透析内科・

リハビリテーション科・

放射線科・麻酔科

当院の診療科目です。



～愛すべき職場～ 栄養科

私は管理栄養士です。私の愛すべき職場は5階にある栄養科です。スタッフは管理栄養士2名、非常勤1名、ご意見番1名、調理師6名の計10名です。毎日、昼礼(ちゅうれい)を行い、患者さんの声を共有しています。「おいしかったよ」「味が良かった」「全部食べたよ」などのお言葉は日々の業務の活力になります。患者さんや職員の皆さんに安くておいしい食事を提供するために皆で意見を出し合い、いつも食べ物のことを考えている楽しい職場です。1日3食、1年365日、1日も休まず、何があっても食事は提供しなければなりません。調理師6名でぎりぎりの勤務をこなしています。朝食は調理師1名でがんばっているのです。

近年はご高齢の患者さんの増加に伴い、食事が少ない方、嚥下機能(飲み込み)が弱い方が多いため、個別対応食にも力を入れています。食べることは生きることであり、より良く生きるためには味覚はとても重要です。栄養科10名は治療の根幹を支える食事提供にほこりをもって業務にあたっており、そんな職場を私はとても愛しています。



看護師 精松千尋

福島病院に勤めて、早や10年が過ぎました。妹が勤めていたこともあり、スタッフの皆様とも、すぐ打ち解けることが出来ました。褥瘡チームの一員として、「褥瘡0(ゼロ)」を目標に日々頑張っています。これからも、高齢化社会のなか、患者さんに何が出来るのか、何をすべきなのかを考えて、取り組みたいと思います。常に悩み苦しんだことも多くありますが、たくさんの人と出会い、支えいただき、ここまでやって来られました。ありがとうございました。



10年勤続表彰

本年度私たち5名が10年勤続表彰をいただきました。5名も表彰されることに驚きと喜びを感じています。それぞれの部署で中心的な存在となっている私たちですが、今後も先輩を助け、後輩の成長を見守るという大きな課題をもち頑張っていきたいと思っています。



薬剤科主任 加藤広美

薬剤師になって30年、福島病院薬剤科で勤務して10年が経ちました。薬剤科からの10年勤続表彰は初めてと聞いて嬉しく思っています。私の中でも一番長く務めた職場になりました。入職時は息子が中学生になった年でしたが、その息子も社会人2年目を迎えました。長かった様な短かった様な、でもやはりあつという間だった気がします。10年間を振り返ってよく頑張ったなと思うことは、病室や怪我で欠勤をしたことが1日もないと言うことです。しかしこれは私だけではなく、薬局のスタッフ全員、この10年間、誰一人インフルエンザにかかったことも病気で休んだことも遅刻をしたこともありません。そんなスタッフに助けられ、一緒に仕事が出来たことに大変感謝しています。また仕事での悩み・相談などを聞いてくれる友人が身近にいてくれたお陰で10年間頑張ることが出来ました。これからも感謝の気持ちを持ち、人との縁・かわり合いを大事にしていきたいと思います。



看護師 岩佐真由美

福島病院に勤務して、気付けば10年が経っていました。病棟は、高齢の方やADLが低い方も多く、毎日たくさんの処置やケアに奮闘していますが、明るい職場の仲間と協力し合いながら、楽しく働いています。大変なこともあります。患者さんとかかわりで、笑顔や感謝の気持ちをいただいたり、元気になって退院される姿を見ると看護の喜びや、やりがいを感じます。経験を重ねても、自分の未熟さを実感する毎日ですが、ひとつひとつ真剣に向き合い前進していきたいと思います。



看護師 山田知子

福島病院で勤務して、あっという間に10年が過ぎました。様々な疾患に対応している、この病院で働くことになり、最初はわからないことばかりでしたが、スタッフの皆さんにいろいろと教えていただき、たくさんのことを学ぶことができました。私が病気をした時、先生が親身になって診て下さり、周りのスタッフに助けられて仕事を続けられることができたのを、とても感謝しています。毎日、患者さんに「ありがとう」「頑張ってるね」と暖かい言葉をかけて頂き、それを励みにしてこれからも頑張りたいと思います。



看護師病棟主任 小山由里美

40代での転職、不安でいっぱいだった私、病棟経験の少ない私に皆さんがやさしく指導して頂いたことで、ここまで続けてこられたのだと思います。そんな私も毎年若い看護師さんが入職の際は指導する立場になりました。時々思うことがあります。「みんな辛いけど今頑張っていればいいことあるわ!!」「私もそうだった・・・」前向きに物事を考えていけば道は開ける。私は皆さんに教えられました。だからこれからも、笑顔忘れず頑張っていきたいと思っています。

平成29年度卒業 新卒看護師紹介

私たち5人全員長崎県出身、21歳の同い年の新人看護師です。それぞれ個性のかたまりです。互いに切磋琢磨しあつて福島病院を盛り上げたいと思っています。



看護師 永谷善彦 (ナガタニ ヨシヒコ)

- ・行岡医学技術専門学校卒業
- ・長崎県出身
- ・未熟者ですが、勉強に努め、皆さんに気軽に声をかけてもらえるようになりたいと思います。よろしくお願いします。



看護師 荒川瑞希 (アラカワ ミズキ)

- ・行岡医学技術専門学校卒業
- ・長崎県出身
- ・まだまだ出来ないことが多いですが、これから明るく笑顔で一生懸命頑張るのでよろしくお願いします。



看護師 横瀬直也 (ヨコセ ナオヤ)

- ・行岡医学技術専門学校卒業
- ・長崎県出身
- ・今年の4月から看護師として働くことになりました。これからもっと勉強していき、一人前の看護師になれるように頑張ります。



看護師 松口友生 (マツグチ ユイ)

- ・大阪府医師会看護専門学校卒業
- ・長崎県出身
- ・いつでも笑顔で患者さんに関わり、信頼してもらえよう頑張っていきます!



看護師 宮原遥香 (ミヤハラ ハルカ)

- ・大阪府医師会看護専門学校卒業
- ・長崎県出身
- ・あいさつや笑顔忘れずに患者さんに信頼していただける看護師になれるよう一生懸命頑張ります。よろしくお願いします。

病院慰安旅行が5月にありました。1泊2日の楽しい旅行でした。

